

第6回 研究開発成果を活用した事業創造の手法としての カーブアウトの戦略的活用に係る研究会 議事要旨

【開催概要】

日時：令和6年4月9日（火） 14:00-16:00

場所：経済産業省 別館 6階 626-628会議室

出席者：鮫島座長、岩佐委員、江戸川委員、北瀬委員、高橋委員、増島委員、水本委員、棟兼委員

オブザーバー：一般社団法人日本経済団体連合会、一般社団法人社会実装推進センター、特許庁、

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

事務局：経済産業省

【議事】

1. ガイダンス案について
2. 政策提言及び今後のステップについて

【議事概要】

1. ガイダンス案について

- 「カーブアウト」というと、成熟した事業を切り出すという意味合いで捉えられ、スタートアップ創出という言葉と繋がって理解されるとは必ずしもないと思われる。このガイダンスでは、スタートアップを創出するという意味でのカーブアウトに焦点を当てており、更に事業会社が主導するものと起業家が主導するものとに分かれている中で、起業家主導型カーブアウトを中心に解説していることをガイダンスの冒頭に明記してはどうか。
- 創設されるスタートアップに元の事業会社が出資する場合における出資比率の考え方について、Venture Financeable であることやスタートアップとしての資本政策を可能にすることを前提に、過度の経営支配を避けること、Convertible Bond（CB）やJ-KISSなどのConvertible Equity（CE）などダイリューションを避ける手法があること、シリーズAまでに経営株主の持ち分が70%を下回らないこと、などの要素を踏まえた記載としてはどうか。また、具体的な出資比率については、事例集における事例ベースでの紹介や、スタートアップの資本政策に関する参考資料のレファレンスを付けるなどとしてはどうか。
- ライセンス料とスタートアップの成功率との関係に関するページについて、ランニングロイヤリティなど売上の計上に伴って生じる支出が話の中心となっているため、契約一時金やマイルストーンペイメントなど売上の計上以前に生ずる支出があることも併せて、記載してはどうか。また、大前提として、スタートアップの成功確率を高める条件設定にすることが極めて重要である。ライセンス料の水準を高く設定すると、その分事

業の営業利益率は低下し結果として企業・事業価値が低く評価されてしまうという点に加え、元の事業会社が株式や新株予約権などを持っている場合は十分な評価につながり得えない、すなわち損をしてしまうことを書き加えてはどうか。

- ガイダンスの中で、起業家が主導して創設したスタートアップへの知財等の移転はいわゆる「利益供与」に該当するものでは必ずしもないことを明記できないか。
- 10 のつまずきについて、①事業会社からスタートアップに提供される「知財」に、試作機や開発したソフトやプログラムなども含まれることが読み取れる表現ぶりにできないか、②元の事業会社が出資した場合に、株主として企業価値を上げる方向ではなく、元の事業会社の利益を得る方向で関与することがある。一方で、起業家側も元の事業会社の従業員であるかのような振る舞いをし続けるケースがあり、こうしたことは望ましくないことを盛り込めないか、③事業会社の中でチームで活動しているケースにおいて、事業検証が進んできた際に、起業家が退職しにくい状況が形成されるケースや、一部のチームメンバーを強烈に引き留めるなどしてチームとしてカーブアウトすることができなくなるケースがあり、こうしたことは望ましくないことを盛り込めないか。

2. 政策提言及び今後のステップについて

- 社内起業家から求めがあった場合、合理的な条件での特許のライセンスがなされることを促進する仕組みを講ずることができないか（通常よりも過度に高いロイヤリティを求めたり、使用している特許について実施可能な範囲があるにも関わらず実施権の提供を全体的に拒否したりする等、特許の有効活用にとって望ましくない行動が起きにくい仕組みを講ずることができないか）。
- カーブアウトを希望する者からの相談を受け付ける相談窓口を広く設けることはできないか（医療系ベンチャー・トータルサポートオフィス“MEDISO”のカーブアウト版のような類型）。
- カーブアウトを検討している社内起業家向けのコミュニティや、物理的に集まる拠点を設置することができないか。また、大学の卒業生のうち起業する希望のある者を集めたコミュニティを形成するとともに、そのコミュニティを通じて事業会社からのカーブアウトを働きかけることができないか。

以上

お問合せ先
経済産業省
イノベーション・環境局
イノベーション創出新事業推進課
電話番号
03-3501-1628